

# 名古屋工業大学学術機関リポジトリ 平成21年度報告

## 研究者データベースによる著者許諾確認

### H20年度

- ・紀要論文の同意確認
- ・博士論文の遡及登録
- ・博士論文の提出時にリポジトリ登録の同意確認

<登録同意件数>

紀要論文 474件

博士論文 48件 (同意率86%)

### H21年度

- ・紀要論文の遡及登録
- ・研究者データベースとの連携  
教員が本学研究者データベースへ  
発表論文を登録する際、チェック項目で、  
リポジトリへの登録同意も確認

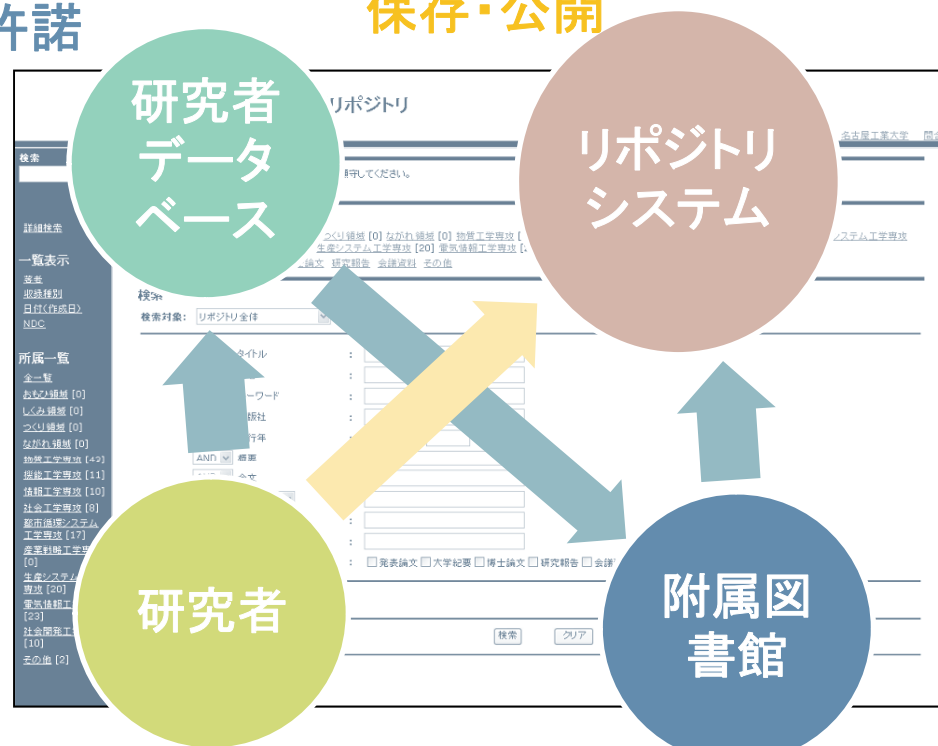
<登録同意件数>

博士論文 35件 (同意率87%)

雑誌論文 2903件 \*現在整理中

著者許諾  
確認

保存・公開



登録許諾・本文  
データ登録

メタデータ入力・著  
作権処理

<http://repo.lib.nitech.ac.jp/>

# 名古屋工業大学学術機関リポジトリ 平成21年度報告

## 研究者データベースによる著者許諾確認

### 研究者データベースとの連携により、許諾確認業務効率化

#### (1) 雑誌掲載論文

教員が発表論文を研究者データベースに入力の際、チェック項目で、リポジトリへの登録を確認するシステムを構築。

許諾確認 2903件 \*現在整理中

#### (2) 博士論文

学務チームの協力を得て、博士論文提出時にリポジトリ登録の確認。前年度同様高い許諾率を得ることができた。

許諾確認 35件 (同意率87%)

前年度許諾を得られた博士論文で、本文データが得られなかったものをPDF化し、登録。

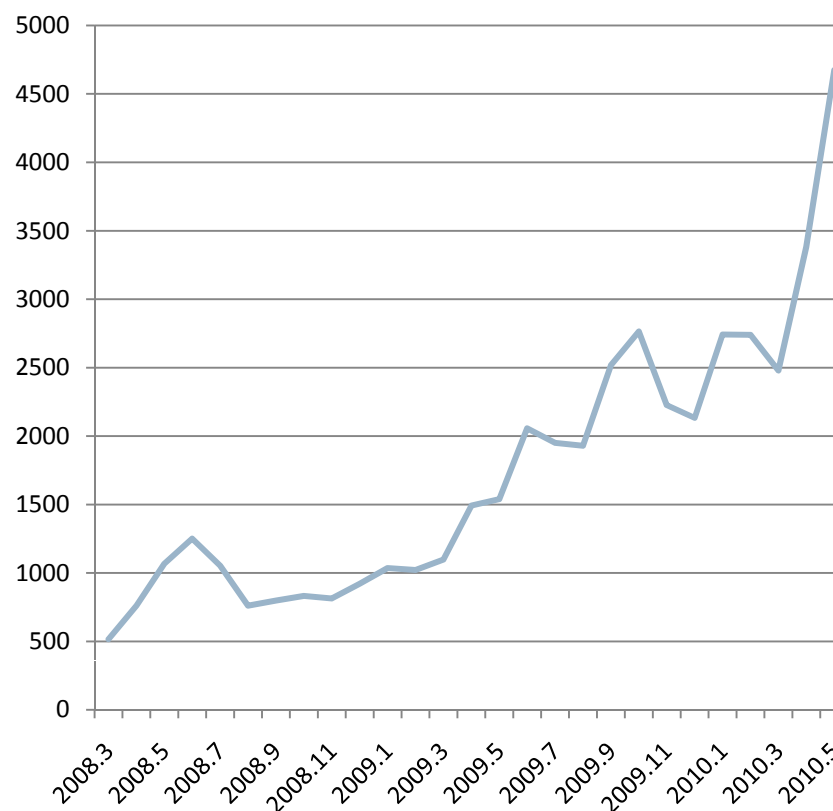
登録 40件

#### (3) 紀要論文

過去の紀要論文について、遡及登録を進めた。

許諾確認 45件

登録 519件



ダウンロード数推移グラフ (2008.3-2010.5)

正式公開日 2008.3.3

# 名古屋工業大学学術機関リポジトリ 平成21年度報告

## 研究者データベースによる著者許諾確認

### 平成22年度以降の予定

#### <学術雑誌論文>

- ・リポジトリ、研究者データベース、OPACの相互リンクを行う。
- ・許諾確認、著作権処理、登録作業の効率化を図る。
- ・論文公開のメリットや著作権について周知するとともに、研究者データベースとの連携によって、教員の入力負担を軽減するしくみを構築し、登録件数の増加を目指す。

#### <博士論文>

- ・引き続き、大学への論文提出時にリポジトリへの同意確認をとることで、コンテンツを充実させる。
- ・PDF化のための経費を確保するとともに、本文データをボーンデジタルで受け取るしくみについても検討する。(現在、新規博士論文の2割程度)

#### <紀要論文>

- ・紀要発行部署と連携して、論文投稿時に著者より許諾確認し、本文データをボーンデジタルで継続的に受け取るしくみを検討する。